

CGMS(持続糖濃度測定システム)と 無自覚性低血糖

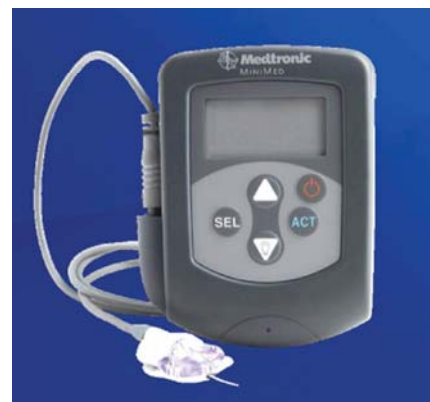
2010年4月からCGMSが保険診療でできるようになりました。今まで、日本では、Medtronic社製CGMS Gold(記録を後から見るタイプ)のみでしたが、本年1月から新しく“iPro2”が使用できるようになりました。

腹壁にちょっとセンサーを刺して、センサー横に直接腕時計程度の小型の記録装置を装着するだけです。装着による負担は軽減され、日常生活の中で血糖値がどのように刻々と変化するのかわかることができます。

較正のため1日4回ほどのSMBGによる血糖測定は必要ですが、入浴も通常通りできます。

糖尿病センターでは、この検査を外来予約で行うことができます。

無自覚性低血糖で困っている方は、是非一度、自分の血糖変動をこの器械で調べ、その対策を、私たちと一緒に考えてみましょう。



CGMS Gold



iPro2